

熱サイクル状態が存在する環境での高温、薬品に晒される表面用の低VOCノボラックビニルエステルベース噴霧式保護バリヤコーティング。ARC S7産業用コーティング材は以下の用途が意図されています。

- 最高温度180°Cまで熱サイクル状態に耐性
- 幅広い有機酸、無機酸、および炭化水素ベースの化合物に耐える
- エアレススプレーシステムで容易に塗布

## 適用分野

- 燃料ガスダクト
- ガス・ガス熱交換器
- 反応器ドーム
- 処理槽
- 電気集じん装置
- バグフィルター
- 貯蔵槽
- 大煙突ライナー
- 蒸発器

## パッケージおよび塗布面積

375 μmWFTは300 μmDFT

- 14リットルキットの塗布面積 37.33 m<sup>2</sup>
- ARC S7は、各コート厚さ375~500 μm wft<sup>1</sup>での2コートの塗布が推奨される。合計の推奨乾燥膜厚dft<sup>2</sup>は650~850 μm

注記：構成要素の測定・計量は事前に行うこと。

各キットには、混合および塗布の説明書が入っています。

色：赤と白

1. wft = 湿潤膜厚
2. dft = 乾燥膜厚

24°C以下の輸送温度を維持



## 特徴および利点

- 耐薬品性高分子マトリクス
  - ・ 広範な有機酸と無機酸に耐える
  - ・ 冷却壁のもたらす剥離に対する耐性
- 細粒式強化の組み込み
  - ・ 耐浸透性
- 硬質の樹脂構造
  - ・ 熱サイクル条件下で亀裂や剥離に耐える
  - ・ 急激な減圧に対する耐性
- 低い混合粘性
  - ・ 従来型エアレススプレーで簡単に塗布できる
- 高い誘電抵抗
  - ・ NACE SP0188 準拠の高電圧スパークテストが可能
- 硬化膜は低界面エネルギー
  - ・ 粒子の付着を低減

## 技術データ

(すべての結果は常温硬化に基づく)

組成物	マトリクス 強化	変性エポキシ・ノボラック・ビニルエステル樹脂を触媒と化学反応 当社独自の高密度強化剤の配合	
硬化密度			2.1 g/cc
圧縮強度		(ASTM D 695)	1,124 kg/cm <sup>2</sup> (110 MPa)
曲げ強度		(ASTM D 790)	527 kg/cm <sup>2</sup> (51.7 MPa)
曲げ弾性率		(ASTM D 790)	6.35×10 <sup>4</sup> kg/cm <sup>2</sup> (6.23×10 <sup>3</sup> MPa)
引張伸び		(ASTM D 638)	1.04%
プルオフ接着力		(ASTM D 4541)	166 kg/cm <sup>2</sup> (16.3 MPa)
耐衝撃性 (直接)		(ASTM D 2794)	9.1 N-m
ショアD硬さ		(ASTM D 2240)	89
最大温度 (設備に応じて異なる) 不連続的な高温への暴露の場合は工場に確認のこと		湿潤使用条件 乾燥使用条件	135°C (水) 180°C (連続)
VOC (パートA & B)		EPA 24 @ 43°C	0.07 kg/l
保管寿命 (未開封容器)		6か月 [10°C~24°Cで輸送・保管した場合]	